

哲風会通信

2017. 6 VOL66

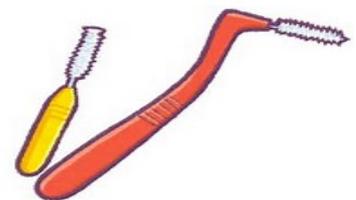
毎年6月4日は「虫歯予防デー」です。この日から一週間は「歯と口の健康週間」として国民に定着している感じがします。最近では「〇〇の日」のようなキャッチコピーをよく見かけますが、語呂合わせの「虫歯予防デー」は最高に成功した例だと思います。最初の実施が1928年で、作成したのが当時の日本歯科医師会の広報の先生だと思いますが、本当に称賛されることです。



トピックス・1

虫歯予防デーにちなみ今回は虫歯予防グッズについて考えてみます。

- ① 電動歯ブラシ・・・最近の電動歯ブラシの進化には目を見はるものがあります。欠点とされていた重さ、操作性も改善され完成形に近づいています。訪問診療での口腔ケアで使用している歯科医院もあります。
- ② 歯間ブラシ・・・虫歯予防グッズの中でも特に需要が高い歯間ブラシですが、ワイヤーの所がゴムになっているタイプや何回もの曲げに耐久する金属を使用している物など各社とも差別化戦略をはかってきています。
- ③ フロス・・・歯間部にはさまった物をとる時に使用するデンタルフロスも歯間ブラシと同様の補助的清掃具の一つです。最近では固定タイプの物もよく目にします。



トピックス・2

次によく質問を受けるグッズについて考えて見ます。

①歯磨き粉はどれを選べばよいか？・・・

まず大前提として、プラークコントロールの基本は物理的なプラーク除去(歯ブラシでとる)だということです。それを行ないつつ、自分の気になる症状、例えば冷たい物がしみる様なら知覚過敏用の、また歯周病が気になる方は歯周病ケアに特化した歯磨き粉の選択を考えればよいと思います。



②洗口剤(うがい薬)は使用すべきか？・・・

派手な宣伝文句が書かれた洗口剤はドラッグストアなどでいろいろ売られていますが、あまり過信しすぎないで、ブラッシングをしっかり行なった後に余裕があれば洗口剤を使用するくらいのスタンスでいいと思います。



今月の通信担当

今月の担当は、ちづ歯科クリニック・歯科医師の名久井でした。私の地元盛岡の6月といえば「チャグチャグ馬コ」(右写真)初夏の風物詩として毎年6月第2土曜日に行なわれています。100頭くらいの馬が着飾って市内を歩くこの祭りが個人的には見えて一番楽しいです。



医療法人 哲風会
むさしデンタルオフィス

〒010 - 0912
秋田市保戸野通町4 - 8
TEL:018-853-8214
フリーアクセス:0800-800-8461

医療法人 哲風会
ちづ歯科クリニック

〒018 - 1605
南秋田郡八郎潟町川崎字昼寝
233 - 1
TEL:018-875-2801